

令和5年度 卒業制作パーティ「Blossom」リーダーのあいさつ



栗田 歩果(コミュニティ生活学科2年)

本日はお忙しい中、私たちの卒業制作パーティにお越しいただきまして、誠にありがとうございます。楽しんでいただけましたでしょうか。

2年間の集大成として、この日のためにメンバー全員で一生懸命準備をまいりました。私たちはこれまで、オープンキャンパスや学内カフェなど様々なイベントを行い、団結力を深めてまいりました。その力を今日存分に発揮できたのではないかと思います。

私は、高校卒業後、一度就職をしました。しかし、ウェディング業界で働くという夢をあきらめきれず退職し、ブライダルだけでなく、それ以外にも幅広く学べるコミュニティ生活学科に入学しました。

2年間で、医療事務の資格を取得したり、いろいろな分野の学習をして、たくさんの知識と技術を身につけることができました。こんなにも幅広い分野を学ぶことができたのは、この学科だからこそだと思います。将来に向けて視野がとて広がったと思うので、この大学、この学科に決めて間違いなく自分自身が成長できたと思っております。

そして、夢であったウェディング業界に内定をいただき、夢に一步近づくことができました。キャリアセンターの方やチューターを始め、先生方が熱心にサポートくださり、助けていただき、感謝しております。コミュニティ生活学科の先生方は、私たちが頑張っているといつも気づいて褒めてくださり、その言葉でみんなもっと頑張ろうと思えたり、自分に自信がついたと思います。私たち学生ととても距離が近く、何でも気軽に相談できました。ありがとうございました。

またここで、感謝の気持ちを家族にも伝えたいと思います。何より私たちを一番近くで支え応援してくれ、一番の味方である家族の存在はとて大きく、2年間楽しく学生生活を送ることができました。本当に感謝しています。ありがとう！これから少しずつですが恩返しをさせてください。

2年間でしたが、たくさんの友達に恵まれ、とてありがたく充実した濃い2年間でした。これからも周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、4月からそれぞれの道で頑張っていきます。本当にありがとうございました。